

# スポーツ

スポーツ推進課 (J:COM末広体育館 [市民総合体育館] 内)  
 ☎462-2000 Fax469-2286  
 受付：午前9時～午後5時15分  
 休業日：月曜日、祝日(土・日曜日除く)。  
 月曜日が祝日の場合は翌平日)  
 ※電話はおかけまちがいのないようにご注意ください。

## 市民競技大会

### ソフトテニス

開催日 5月3日(祝)

※予備日10日(日)

場所 りんくう中央公園テニス

コート

種別 一般男女(ダブルス)

参加費 (1チーム)

●一般 1,000円

●高校生 500円

●一般・高校生 750円

申込期日 4月24日(金)

### バスケットボール

開催日 5月24日(日)・31日(日)・6月7日(日)

場所 J:COM末広体育館

(市民総合体育館)

種別 一般男女、一般男女オ

バーエイジ40、高校男女

参加費 1チーム5,000円

## 第1期 キッズスポーツ教室

土曜日の午後は軽スポーツで楽しみませんか。スポーツ推進委員協議会のスタッフが指導します。

開催日 5月9日(土)・23日(土)、6月6日(土)・27日(土)、7月4日(土) (全5回)

場所 J:COM末広体育館 (市民総合体育館)

主催 泉佐野市スポーツ推進委員協議会

後援 (公財) ライフスポーツ財団

申込・問合せ先 4月11日(土)～21日(火) (休館日除く) 午前9時～午後5時に受講料を持参し、スポーツ推進課へ

※定員に満たない場合は随時受付

### 【Aコース】

内容 マット、跳び箱、ボール運動、リズム体操などの軽スポーツ

時間 午後2時～3時

対象 4歳～就学前の子どもと保護者

定員 25組 (先着順)

受講料 1組1,000円 (傷害保険料含む)

※子どもや保護者が2人以上参加する場合は1人につき500円追加

### 【Bコース】

内容 ラダートレーニング、トランポリン、ショートテニスなどのスポーツを楽しみながら体力の向上を図る。

時間 午後3時15分～4時15分

対象 小・中学生

定員 50人 (先着順)

受講料 500円 (傷害保険料含む)

申込期日 5月9日(土)  
 抽選会 5月10日(日) 午前9時30分～健康増進センター研修室  
 いずれも  
 申込 所定の用紙に必要事項を記入のうえ、参加費を持参しスポーツ推進課へ  
 ※参加費には傷害保険料を含みます。



## 南部市民交流センター 体育分館 (オークアリーナ) スポーツ教室

場所・申込・問合せ先 4月7日(火) 午前9時～4月24日(金) 午後8時に電話で南部市民交流センター 体育分館 (☎466-6660) へ

※1口の保険で複数の教室を受講できます。

コース	内容	対象	期間(回数)	曜日	時間	定員(先着順)	受講料
ジャズヒップホップダンス教室	ジャズヒップホップダンスとは…バレエが基礎となっているジャズダンスとリズムに乗りながら踊るヒップホップダンスを融合させたダンスです。	小・中学生	5/14～7/16 (10回)	木	17:30～18:30	20人	3,800円 (保険料含む)
ロックダンス教室	ロックダンスとは…ロックダンスの基本となる「ロック」という体を固める動きです。スピード感のある動きやコミカルな動きから突然「カチッ」と鍵をかけられたかのように止まる動きが特徴のダンスです。	小学生～高校生	5/13～7/15 (10回)	水	19:00～20:30	20人	3,800円 (保険料含む)
バスケットボール教室	バスケットに興味がある、やってみよう！そんな児童に基礎からやさしく楽しく教えます。	小学生	5/12～7/14 (10回)	火	17:15～18:45	20人	3,800円 (保険料含む)

令和7年度 市民競技大会結果

【インディアカ】

	優勝	準優勝	特別賞
混合	播州魂	BEAST	ひねの
女子	SPIRITS	つばさ	—

J:COM末広体育館（市民総合体育館）・健康増進センターをご利用ください！

問合先 健康増進センター  
 (☎469-1000 Fax469-6666  
<http://www.izumisano-c.jp/kenko/>)

利用者	プール	トレーニング	ランニング
一般 (高校生以上)	1回 620円 (月極6,200円)	1回 410円 (月極4,100円)	1回 210円
高齢者(60歳以上の市内在住者)	1回 310円 (月極3,100円)	1回 210円 (月極2,100円) 中学生以上利用可	1回 110円
3歳~中学生			

障害者手帳を持っている人は無料です。  
 ※表示料金はすべて税込です。

中国で一番重要な節「春節」

問合先 国際交流課 (☎429-9174)

【もう一つの「お正月」】 桜の便りが聞かれる季節となりました。新年度を迎え、みなさんいかがお過ごしでしょうか。少し時計の針を戻しますが、2月17日が何の日だったかご存知ですか？日本では平日でしたが、実は中国をはじめとする東アジアの多くの国々では、この日こそが「春節(旧正月)」、つまり一年の本当の始まりだったのです。



【なぜ「赤」で「爆竹」なのか？】 春節のニュース映像などで、街中が真っ赤に飾られ、派手な爆竹が鳴り響く様子を見たことがある人も多いでしょう。実はこれには伝説があります。

むかしむかし、「年(ニエン)」という恐ろしい怪物がいました。大晦日になると山から下りてきて、人や家畜を襲うのです。まるで日本の「鬼」のような存在で、人々は恐怖に震えていましたが、ある時この怪物の弱点を発見します。それは「赤い色」「火の光」「大きな音」でした。弱点を知ったことで人々は家の門に赤い紙(春聯)を貼り、赤い提灯を灯し、竹を燃やしてパチパチと大きな音(後の爆竹)を鳴らしました。すると怪物は驚いて逃げ出していったのです。翌朝、無事に生き延びた人々は「おめでとう！」と互いの無事を喜び合いました。これが現在の「春節」のルーツだと言われています。あの賑やかさは「魔除け」の儀式だったのです。

春節の賑わいは過ぎ去りましたが、異文化を知るきっかけに、こうした背景を知ると少し親近感が湧きませんか？泉佐野市にも、多くの外国人が暮らしています。機会があれば「今年の春節はどう過ごしましたか？」と聞いてみてください。きっと楽しい異文化交流のきっかけになるはずです。



▲家の玄関の春聯



▲国際交流員の趙鑑

今月の中国語

- 新年快乐 (シン・ニエン・ファ・ロ) : 新年おめでとうございます
- 春节 (ツン・ジェイ) : 春節
- 春聯 (ツン・レイ) : 春聯(しゅんれん)